

観光地魅力度調査報告書

令和2年10～12月

～赤穂市版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	赤穂市
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	362
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2020年10月～2020年12月

《居住地》

- ・観光客・宿泊客の約7割が県内と大阪府からの訪問者で、マイクロツーリズムの傾向が続いている。

《同行者》

- ・前回の調査結果よりも、夫婦旅行の割合が26％から40％に、家族旅行が31％から38％に増加しており、夫婦旅行・家族旅行が全体の8割を占める。

《リピート率・消費額》

- ・2万円以上の客層のうち、50代・60代が7割を占めており、県全域の5割より高く、消費額を上げるうえで重要な客層と考えられる。

《周遊》

- ・周遊先としては、4割が姫路市となっており、姫路市と連携した周遊コースの開発などが課題と考えられる。

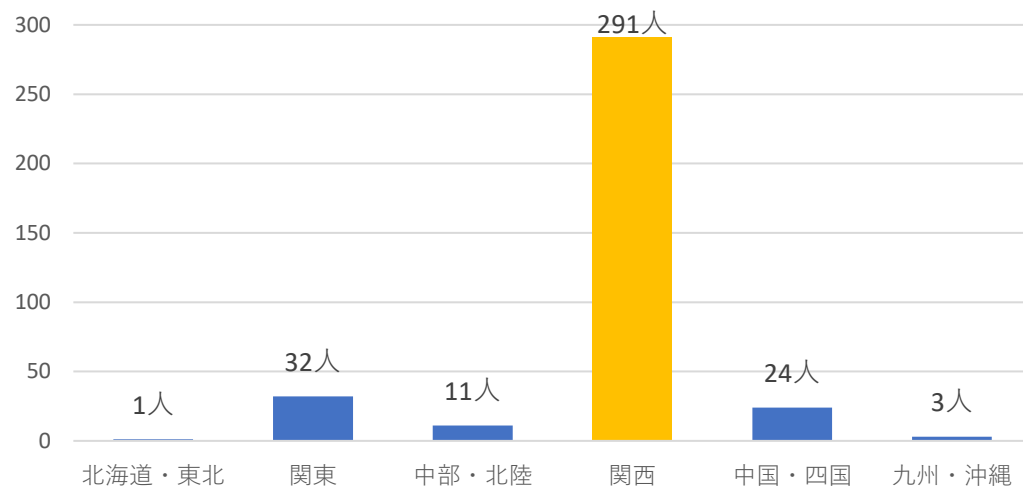
回答者属性

居住地



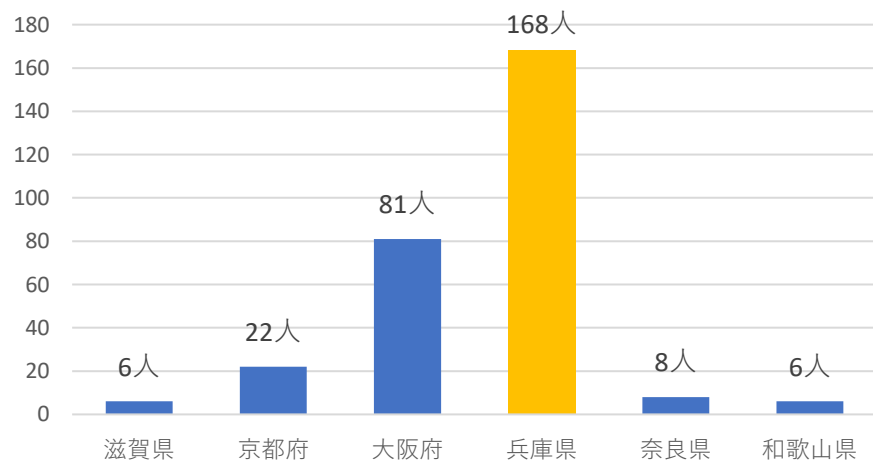
居住地

N=362



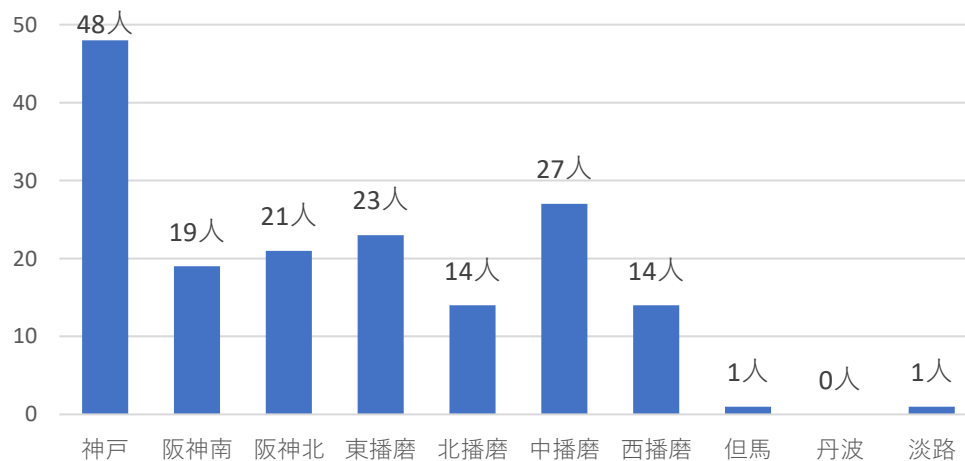
居住地（うち関西）

N=291



居住地（関西のうち兵庫県内）

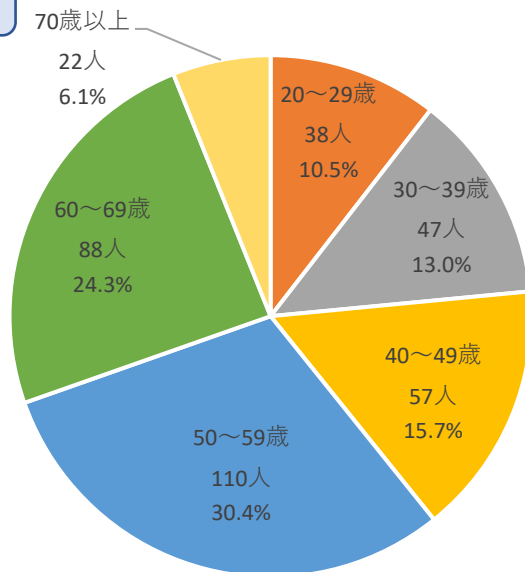
N=168



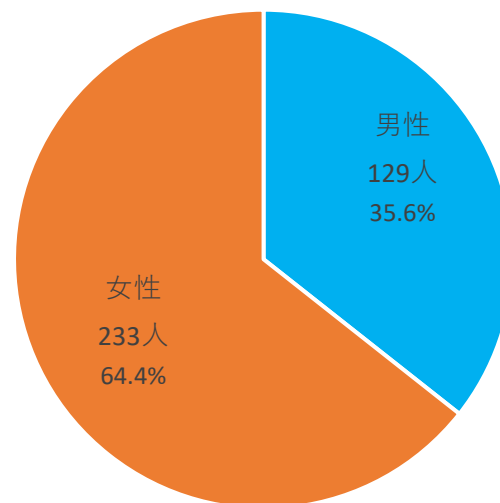
年齢・性別



年齢



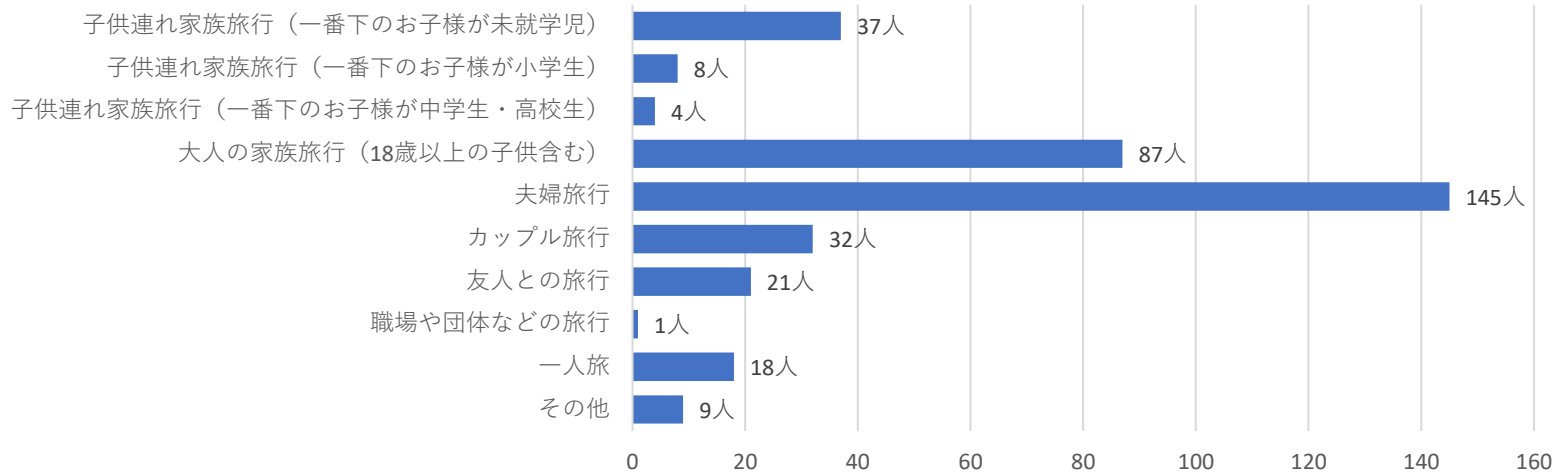
性別



N=362

N=362

同行者



N=362

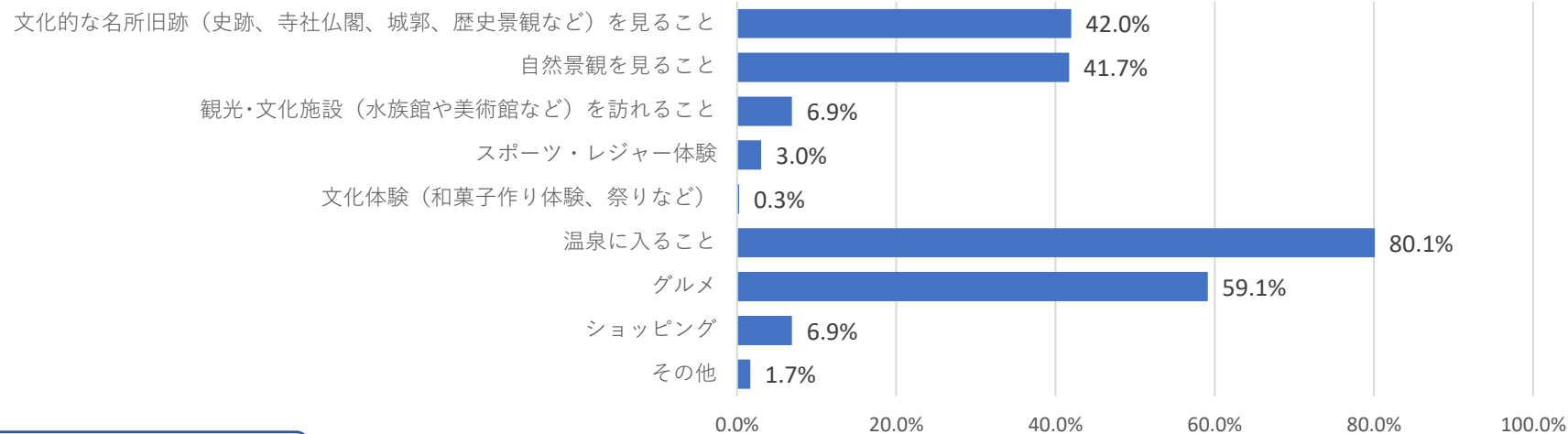
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



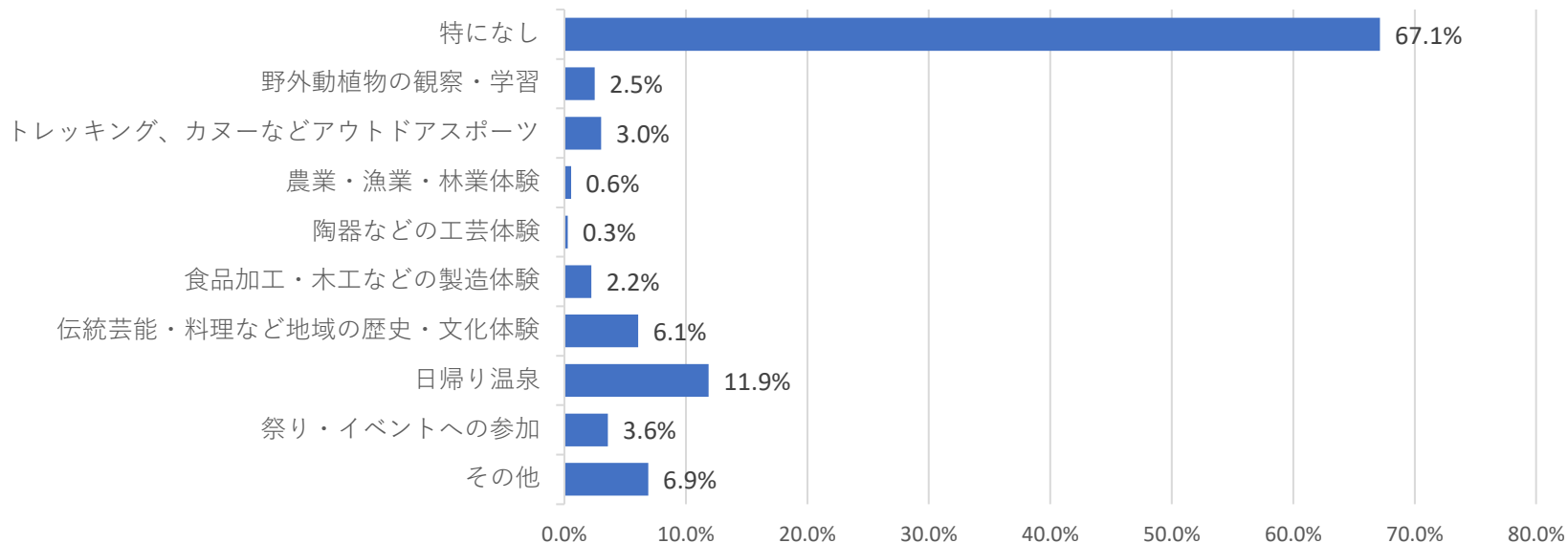
旅行目的

N=362



体験したコンテンツ

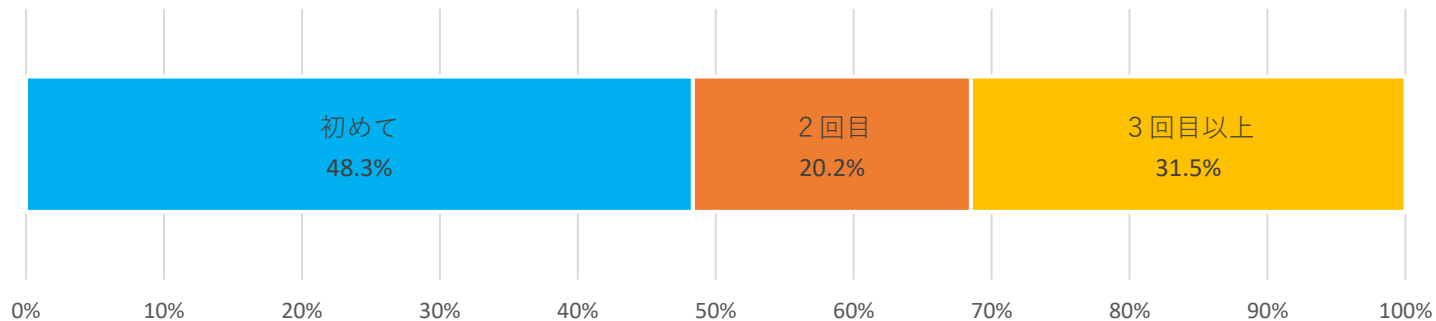
N=362



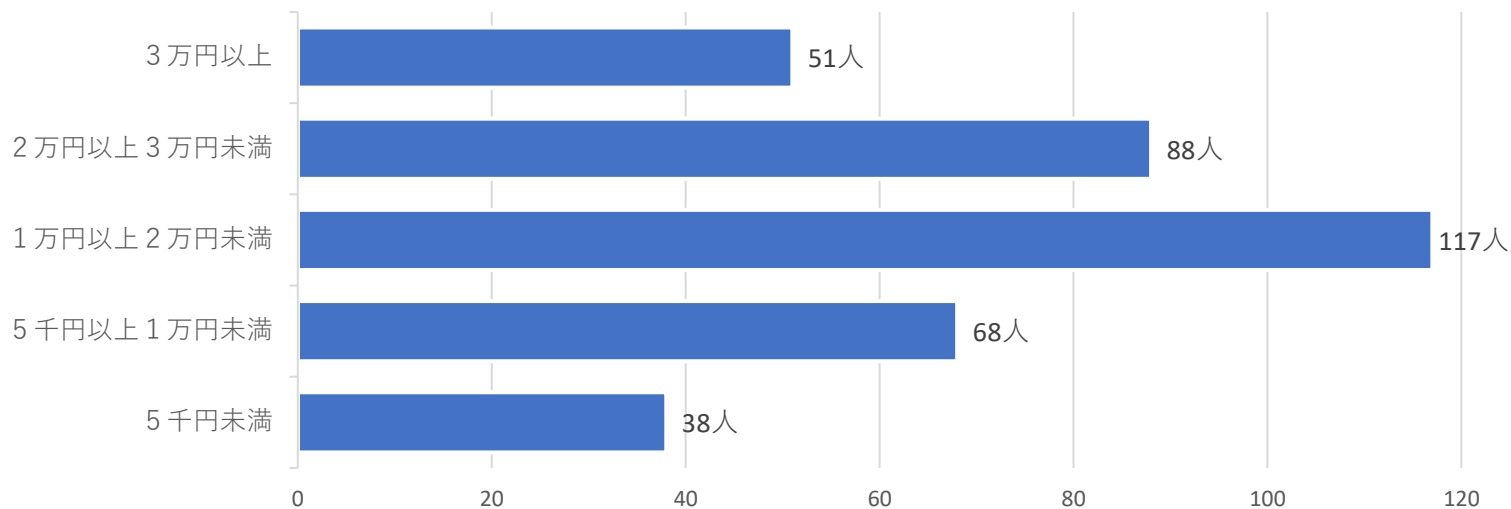
リピート率・消費額①



リピート率



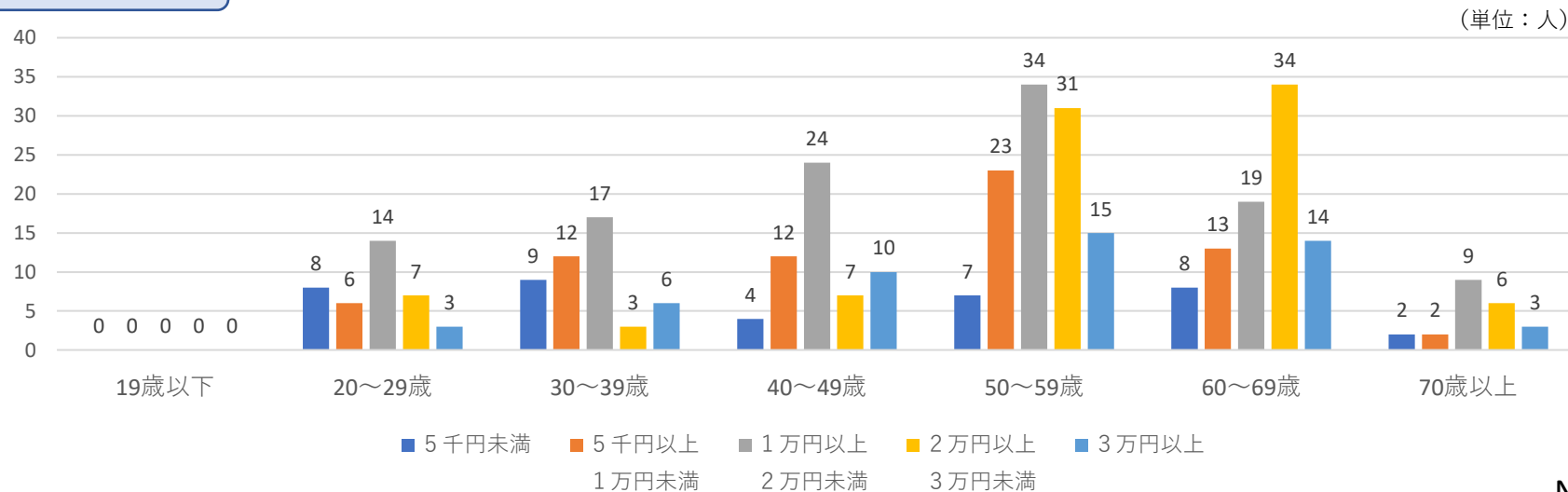
地域内での消費額



リピート率・消費額②

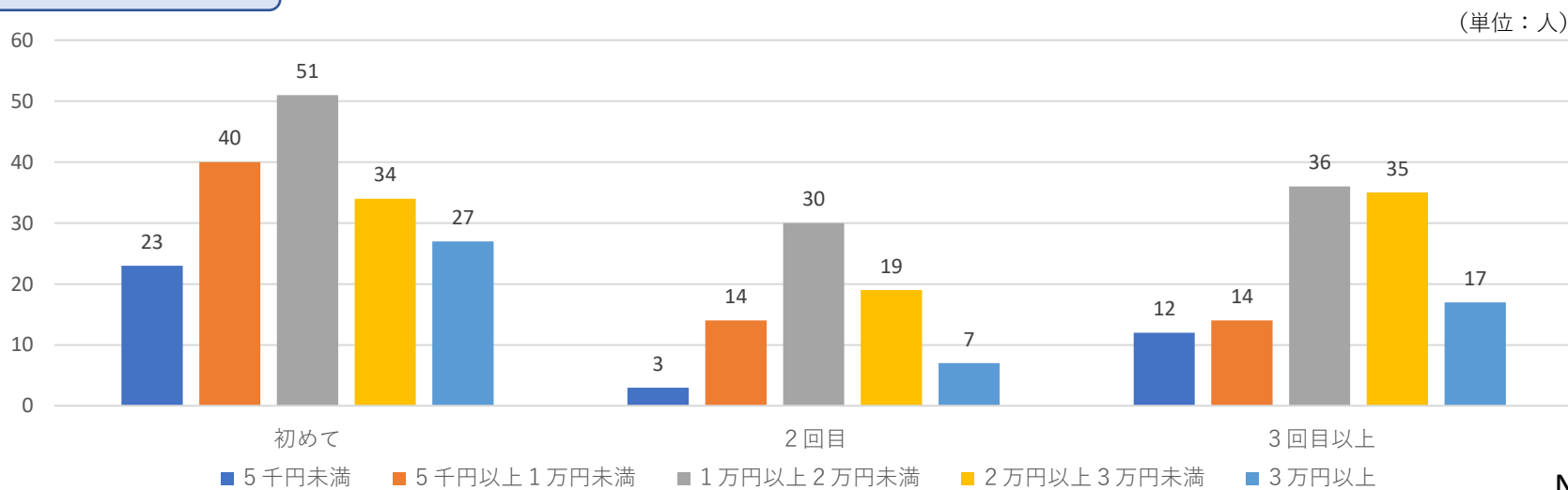


消費額×年代



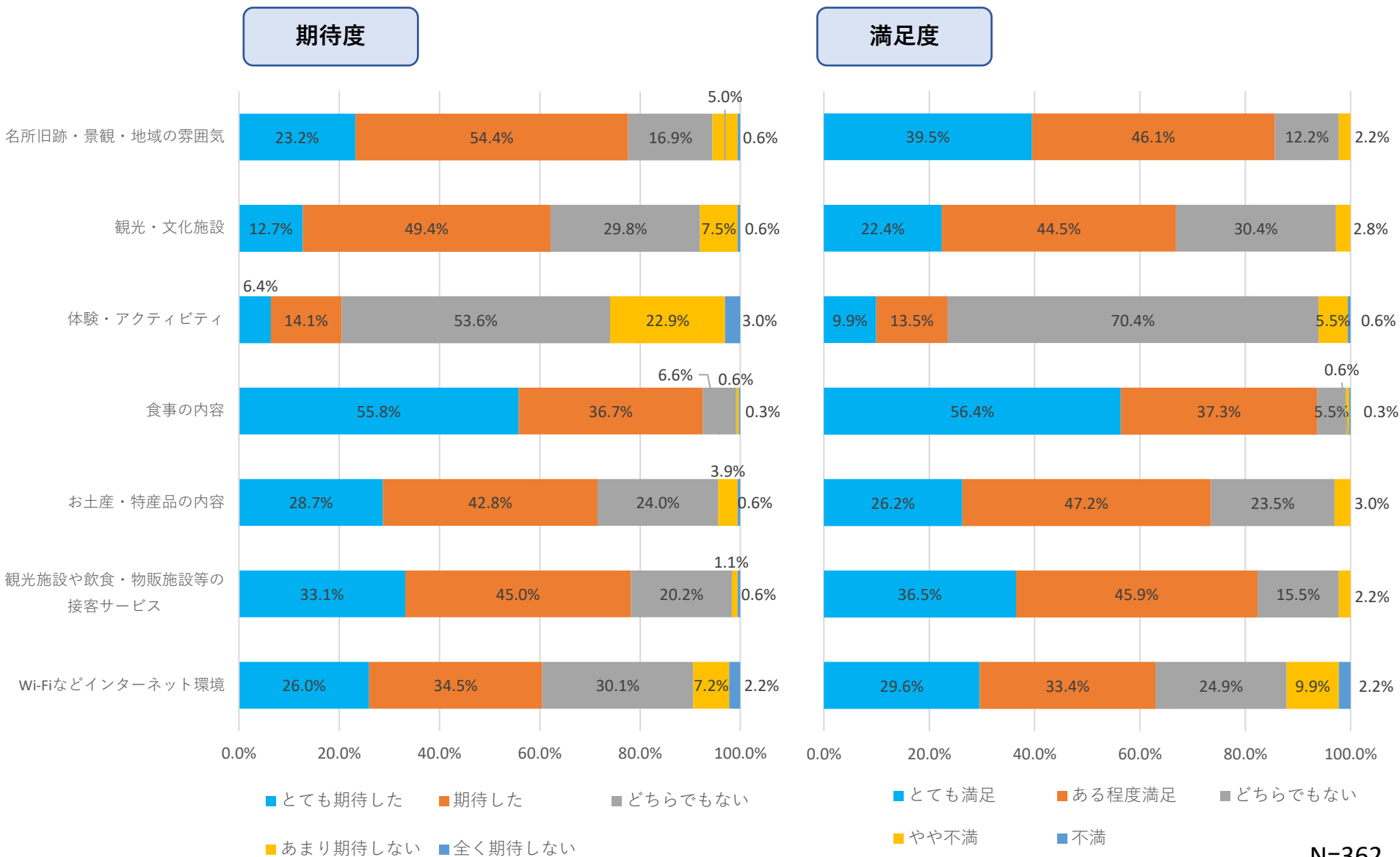
N=362

消費額×リピート率



N=362

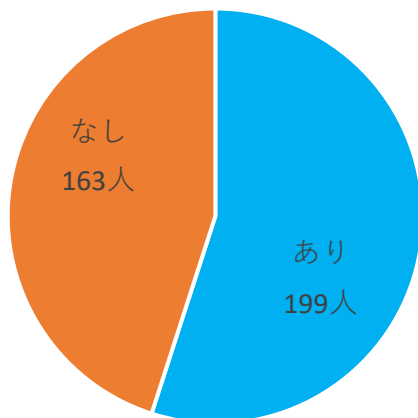
地域への期待度・地域の満足度



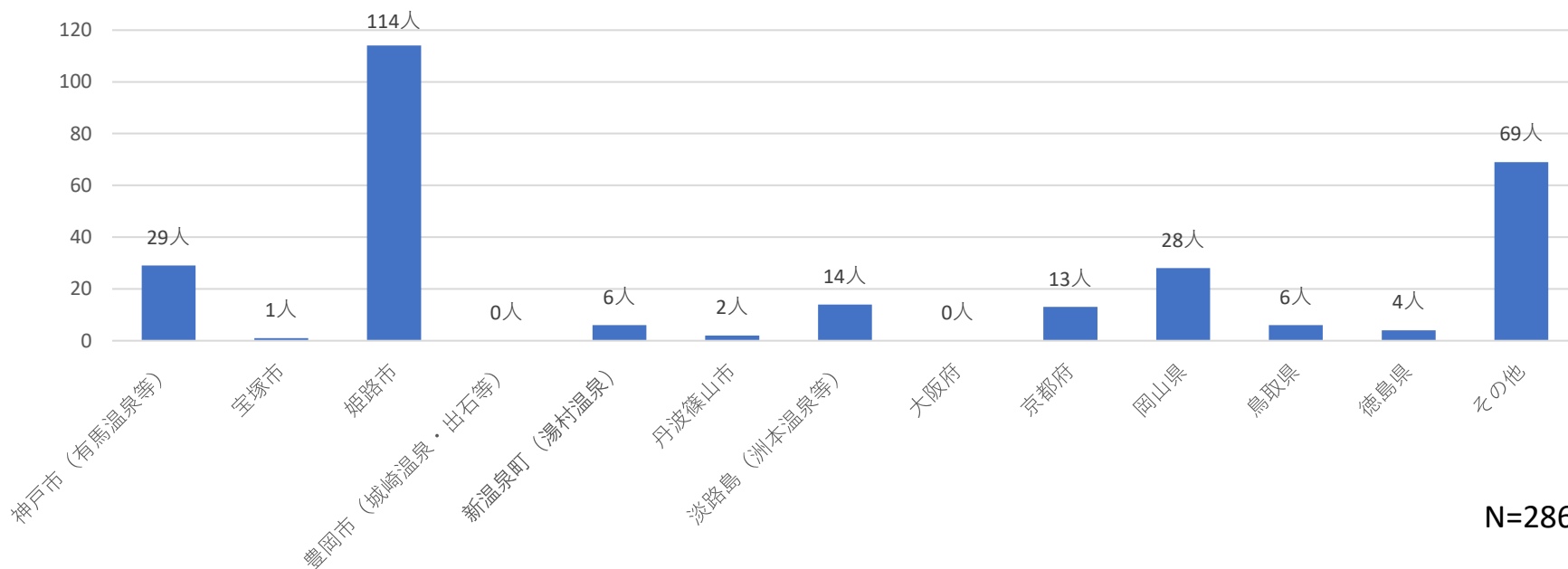
周遊の有無・周遊先



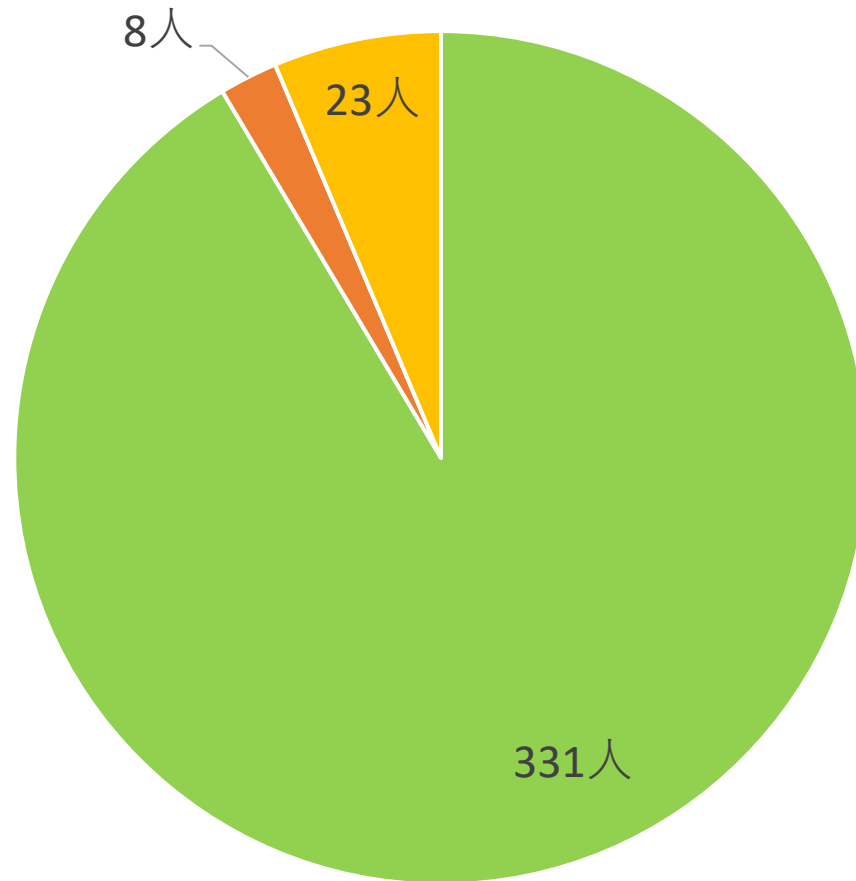
周遊の有無



周遊先



宿泊の有無



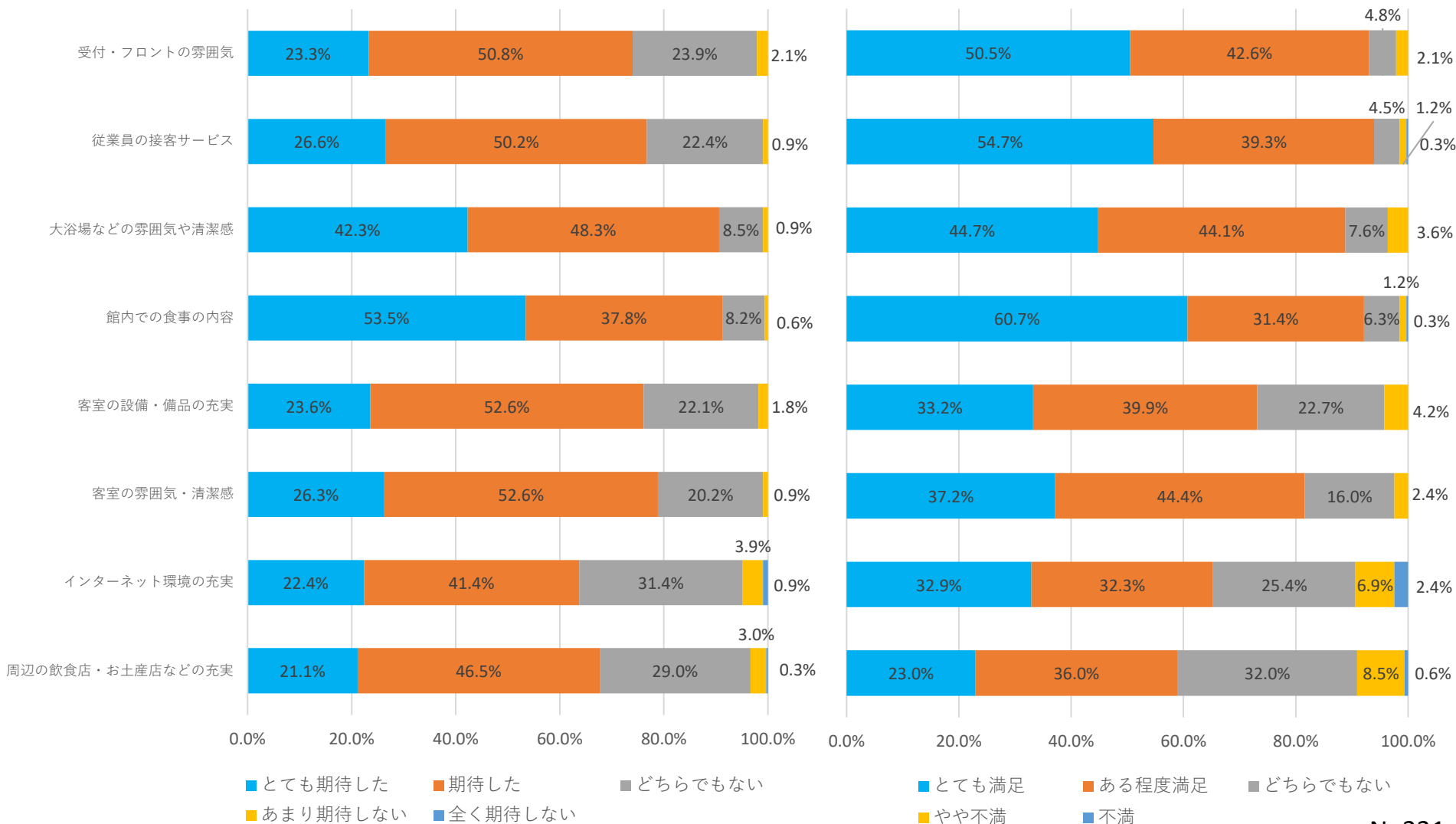
- 宿泊あり（赤穂市内での宿泊を含む）
- 宿泊あり（赤穂市内では宿泊しない）
- 宿泊なし（日帰り旅行）

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



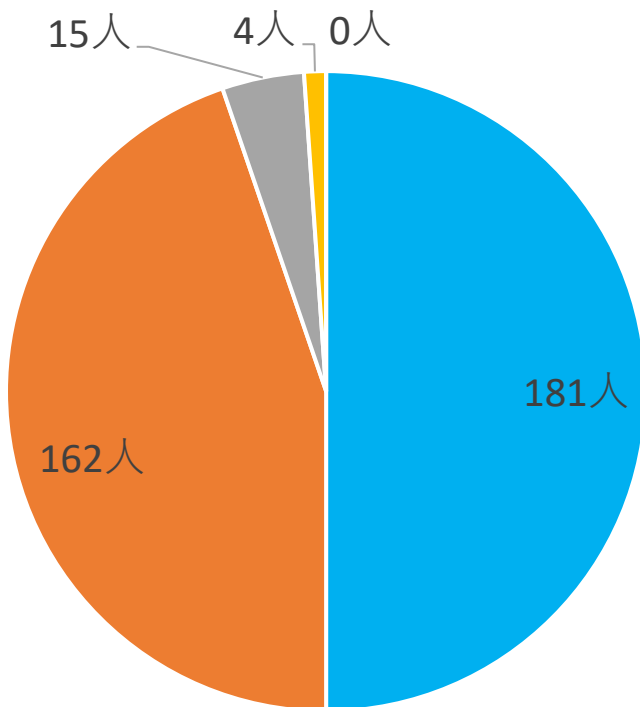
期待度

満足度





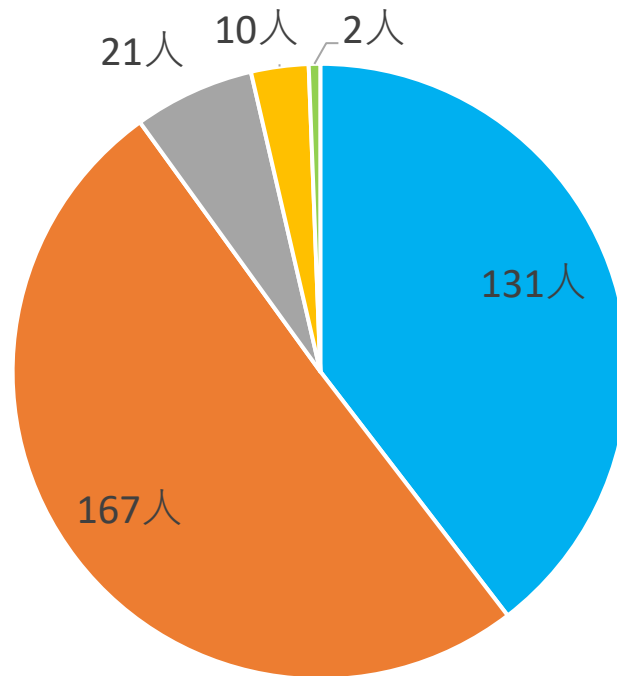
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=362

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=331